

Meiji Seika ファルマ株式会社

2024年12月19日

報道関係各位

## 書籍に関する社内調査より判明した事実について

2024年9月18日に、株式会社方丈社（東京都千代田区）から出版されました『私たちは売りたい！“危ないワクチン”販売を命じられた製薬会社現役社員の慟哭（以下、同書籍）』につきまして、当社の関係者が関与しているとの情報がございました。そこで、同書籍が出版された経緯について社内調査を行い、以下の事実が判明しましたのでお知らせいたします。

1. 同書籍の執筆に関わった当社社員は1名（以下、当該社員）のみであり、同書籍の著者として記載されている、当社内の現役社員グループによる編集チームとされる「チーム K」は実在しない
2. 当該社員は、「チーム K」の名前の由来とされる元社員（故人）とは、面識及び業務上の接点はなかった
3. また、当該社員は数年前より SNS 等を通じて、新型コロナワクチンの接種に反対する動画等を複数回にわたり配信していた
4. 加えて当該社員は、ワクチン接種に反対する人物等とも接点を持ち、同書籍とは別の共同著書も過去に出版していた

以上により、同書籍の執筆に関与した当社関係者は当該社員以外に存在せず、「チーム K」も実在しないことが明らかとなりました。

これまで、弊社は社内の調査を継続しつつ、元社員のご家族へ配慮し、あえて当社からのコメントを控えておりました。しかし、メディアにおいて様々な報道がなされたり、SNSなどで憶測に基づく不正確な情報が広まったりしている中で、当社として、元社員のご家族や当社社員を含む関係者に誤解やその他の影響が生じないよう、真実をお伝えする必要があると考え、本日の公表に踏み切る判断をいたしました。なお、方丈社に対しては、同書籍を正確な記載に訂正する要請をしております。

同書籍においては、当社社員の多くが次世代m-RNA ワクチン（レプリコン）を「売りたいと思っていない」という記載もございましたが、当社といたしましては、次世代m-RNA ワクチン（レプリコン）を新型コロナ感染症の予防接種に供することについて、多くの社員が誇

りを持って取り組んでいます。

皆様におかれましては、関係者へ最大のご配慮を賜れますと幸いです。

以上